



「えひめ憲一」デビュー五周年記念コンサートを聴いて

正岡産婦人科 正岡 尚

「えひめ憲一」をご存じですか？ 松山市出身の数少ない演歌歌手の一人です。本当は「松山憲一」としたかったのが、既によく似た名前の俳優がいますので、えひめ憲一にしたと聞いています。

実は彼の父上が33年前に私の診療所を建ててくれました。父上は株式会社門屋組という建設会社に勤務しています。責任者として関わった初仕事が私の診療所でした。今も何かあると、すぐ来てくれて大変助かっています。

門屋組はアイテム愛媛や県中の周産期センター、松山看護専門学校校舎など多数の大きな建物を建てた地元では歴史のある有名な会社です。松山市医師会員の中にも、ご縁がある方が大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。

今から18年前に「息子が愛大を休学して、作曲家船村徹氏の内弟子になった」と聞きました。船村事務所は栃木県日光市にあり、先生は歌唱指導などほとんどなさらず、弟子も数人いて自分で修行して努力するしかない所だそうです。彼は可愛がられて内弟子兼付き人として苦節13年、5年前に船村徹氏が作曲してくれた唯一の曲「故郷がいちばん」でデビューしました。そして2012年に「松山観光大使」、「とちぎ未来大使」に任命され、今ではシングルが計9曲リリースされています。

五周年記念コンサートは平成29年9月10日松山市民会館大ホールで行われました。会場はほぼ満席

で、お年寄りが多く見受けられました。来賓祝辞で加戸守行前愛媛県知事が登壇され、「まだ生きています！」との第一声で笑いを誘い、次いで「今治に獣医学部が出来、えひめ憲一がNHKの歌謡番組に出るようになる迄は死ねません！」と更に会場を盛り上げました。加戸氏は著作権法関係で以前から日本音楽著作権協会（JASRAC）名誉会長であった船村氏とは親交が深かったとのこと。

プログラムは歌だけでなく、天心流南柳会、伊予民謡研究会などの友情出演があり盛り沢山でした。私はライブといえばクラシックしか知りませんでしたので、「ペンライトはいりませんか？」と言われてちょっと戸惑いました。

さすが生で聴くとCDと違って迫力があります。途中で入るトークも、栃木のラジオ番組にレギュラー出演しているだけあって堂々としていました。今年2月「噫 西郷どん」と「母に」の2曲がリリースされました。「母に」は実話で、自分を心から応援してくれた母が病に倒れ、新曲が出来る前に亡くなったという本当に悲しい曲です。彼は歌い終わって涙が溢れて一瞬話せなくなりました。母上と面識があった私も思わず胸が詰まりました。また来年のNHK大河ドラマが「西郷どん」に決まっています。これを機に、「えひめ憲一」が大ブレイクしてほしいと心より願っています。

えひめ憲一の曲

	発売日	曲名
ファーストシングル	2012年7月18日	故郷がいちばん／おいでんか松山へ
セカンドシングル	2014年2月19日	瀬戸の恋唄／とちのきロマン
サードシングル	2015年4月15日	きずな船／人生賛歌／おとこ道
フォースシングル	2017年2月22日	噫 西郷どん／母に